令和6年度

社会福祉法人ふたば福社会 事業報告

令和6年度 事業報告

全体の法人運営に関連する事業報告は以下の通り

□実施事業一覧 別紙

□法人の基本姿勢 ～法令遵守の徹底～

- ・関連法令の遵守はもとより、広義の意味での社会的ルールやモラルを遵守した経営を行う。
また、公共的・公益的かつ地域から信頼される経営を行う。
- ・虐待やハラスメント等人権侵害に対する理解を深め、取り巻くリスクを未然に防止するための取組を行う。

□人材の定着に向けた財政的な取組（福祉・介護職員等処遇改善加算の活用）

○令和6年6月より複数あった「処遇改善加算」の制度が一本化され加算率に変更になったため、月々の支給方法を変更し支給額を増額、給与の改善を実施

常勤職員には加算を原資として月々27,000円を基本給にプラスして支給、賞与の一時金・資格手当にも反映
パート職員には昇給分・一時金として支給し、上位の加算取得による給与へ還元（雇用の形態、勤務年数、資格の所持等により還元額は異なる）を実施

- ・令和6年度 2.5%のベースアップに繋がる取組を実施

□新卒採用の計画的な実施（次世代の育成）

- ・高校卒業者 新卒採用の実施
- ・受け入れ事業所を法人内で「児童発達支援センター通園ありんこ」と「ふたば第二作業所」を選定学校指定を行わず公開求人とした。

期間内に通園ありんこへの希望あり、保護者付添による見学・面接後 令和7年4月より採用となる。

令和6年度は高卒求人開始の初年度ということもあり求人募集の動き出しが遅かったため、今後改善必要

- ・和歌山県発行のガイド誌「高校生のための わかやま就職ガイド 令和8年採用」掲載のため手続き完了

- ・ふたば福祉会職員数 146名（令和7年5月30日）

一般職以外 男性 17名・女性 23名 合計 40名

一般職 男性 27名・女性 44名 合計 71名

パート職員 男性 5名・女性 30名 合計 35名

	一般職以外		一般職		パート職員	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
18歳～				1		
20歳～29歳			1	6		1
30歳～39歳	3	4	3	8		
40歳～49歳	8	11	9	14	1	4
50歳～59歳	5	6	11	15		7
60歳～69歳	1	2	3		4	17
70歳～75歳						1

□BCP（業務継続計画）の実施

- ・各事業所においてBCPの作成
- ・オンライン研修を活用して理解を深める
- ・今後の課題としてはグループホームなど暮らしの場の災害時の電力確保など、具体的な設備整備検討が必要（発電機の設置 など）

□コロナ禍により実施できていなかった法人内管理者会議の実施

- ・4月19日、6月21日、8月23日、10月18日、12月20日、2月21日 開催
- ・管理者間の課題、問題、その他情報の共有が目的
- ・各事業所の課題整理、共有 — 横のつながりで解決する仕組み
- ・各事業所の財政把握、予算管理の中身についての共有・学習を実施
- ・増加する委員会の定期的な開催時間の確保（虐待、身体拘束、感染症、BCP等）

□学ぶ機会の保障と提供 開始（令和6年8月～）

- ・法人運営が持続的な成長を続けるためには、働く一人ひとりの力を高めていくことが必須
ただ、日々の運営業務の中で研修を企画し、コンスタントに提供することは難しいと考え、障害福祉に特化したオンライン研修のサポーターズ・カレッジを活用し、職員が必要とするタイミングで、必要な学びの機会の保障と提供をはじめた。

□公認心理師・臨床心理士（浅井育子氏）ご協力のもとハンドコンサルテーションの実施

- ・今年度から対象を希望する全職員に広げ実施。（7月～9月）希望者約50名が参加
～ハンドコンサルテーションとは～
カウンセリングは「すごく悩んでいる人が行くもの」というイメージが日本ではまだまだあるなかで、もう少し気軽に、日々のしんどいことや気になること、自分についての話ができる場所をとるという思いで心理士の浅井育子さんが発案した手法。（ハンドオイルを使ってマッサージをしてもらいながら話を聞いてもらう。）

□法人内事業所人事交流の継続・発展

- ・法人内事業所人事交流については引き続き継続を行ったが、目標であった他法人との連携による人事交流まではできなかった。

□風通しの良い職場、人材確保に繋がる積極的な外部実習の受け入れ

- ・現在の主な受け入れ先 パソコンスクール TAKumi・和歌山県社会福祉協議会・大原学園 等

□社会福祉法人の責務である「地域における公益的な取り組み」の継続的な実施

- ・「いきいき春祭り」や「たなかも杜カーニバル」など各事業所で開催
- ・4月21日「地域との交流」と位置づけているナカマルマルシェをビッグU 多目的ホールで開催

□法人ホームページの移転

- ・2024年3月31日のODNホームページサービスの終了に伴い、新しいドメイン名で運用開始
- ・関連して新しいホームページを現在業者の方と一緒に作成中、2025年6月中のアップを目指している。
- ・ホームページデザインと連動して全体の法人パンフレット作製に取り組んでいる

□田辺市新庁舎内カフェへの共同参画

- ・2024年5月より田辺市庁舎内売店運営協議会が中心となり運営するカフェカミーノに参画（毎週木曜日）

□内藤会計事務所のコンサルティング機能を活用した経営分析について

- ・内藤会計事務所の協力の元、経営分析を行ったうえで理事会等の資料を作成
- ・2024年12月 担当会計士より、修繕や積立を含む中長期資金計画についてレクチャーを受ける

□理事会・定時評議員会の開催

- ・今年度開催した理事会・定時評議員会については以下の通り、各会にて法人運営の方向性を決定している。
その他、月に1回 理事のみ参加の理事会議を開催 その中で軽微な事項を事務局から報告

○令和6年6月10日 理事会

2023年度決算・監事監査報告について、定時評議員会の招集、経理規程の変更について、理事会決裁必要事項、理事長及び常務理事の職務執行状況について

○令和6年6月26日 定時評議員会

2023年度決算・監事監査報告について、役員等報酬規程の変更について

○令和6年11月1日 理事会

予算の執行状況・補正予算、給与規程支給最速の変更、理事会決裁必要事項、理事長及び常務理事の職務執行状況について

○令和7年3月27日 理事会

予算、理事長及び常務理事の職務執行状況について（最終人事含む）